

5 事前の指導

月日(曜日)	生徒の活動	指導上の留意点	◎目指す生徒の姿 【観点】 (評価方法)
○月○日 (○) ○時間目	学級会 (討議) を実施	自分だけのことではなく、全体のことを考えて行動する意味に気付かせる。	自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解している。 【よりよい生活を築くための知識・技能】 (観察・発言)
○月○日 (○) 帰りの会	アンケートを実施	無記名で行い、素直な意見を記入できるようにする。	

6 本時のねらい

いじめに繋がるきっかけが、日常に潜んでいることに気付かせ、学級・学年目標を達成できるような、望ましい人間関係が築けるようにする。

7 展開

	生徒の活動	○指導上の留意点	教材・資料	◎目指す生徒の姿 【観点】 (評価方法)
導入 10分	1 1、2学期の活動の振り返り (学級・学年目標、良さに気付く、認め合う活動) 2 事前アンケート結果を知る 3 いじめの定義を確認	○これまでの自分たちの活動を振り返り、互いに協力し合うこと、認め合っていることを確認する。 ○学年目標と学級目標に共通する「笑顔」という言葉に注目させる。 ○アンケート結果やいじめの定義を確認することで、いじめについてイメージを膨らませる。	学級通信 (大型モニター) アンケート結果 (大型モニター)	
展開 30分	4 本時の課題を知る 5 動画を視聴する 6 「いじり」について話し合う ・「いじり」はどんな場面で起きることが多いか ・「いじる人」と「いじられる人」の気持ちについて触れる 7 笑いの種類について話し合う ・ポジティブな笑い ・ネガティブな笑い	みんなが笑顔になれる仲間との関わり方を考えよう	ICT機器を活用 (タブレット、大型モニター) ワークシート	
終末 1	8 みんなが笑顔で生活するために、自分が取り組むことを決定する	○互いの生活がよりよいものになるように、自分の意思を決定できるように助言をする。	ワークシート	◎多様な意見をもとに自ら意思決定して実践している。【集団や社会の形成者

0分	9 本時の学習を振り返る	○個々の考えを全体で共有する。		としての思考・判断・表現 (ワークシート・発言・観察)
----	--------------	-----------------	--	--------------------------------

8 事後の指導

日 時	生徒の活動	指導上の留意点	目指す生徒の姿【観点】(評価の方法)
○月下旬 ○月中旬	・毎月の生活アンケートの実施 ・1年生のまとめの実施	・実践の振り返りを記入させ、取組を確認し合う場を設け、お互いこの実践を認め、継続的に取り組めるようにする。	他者への尊重と思いやりを深めてよりよい人間関係を形成しようとしている。【主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度】(生活アンケート・まとめプリント)

9 板書計画

いじめをなくすために		いじりについて	笑いの種類
今までの活動の振り返り	本時の課題	「いじる人」	「ポジティブ」
	いじめの定義	「いじられる人」	「ネガティブ」

10 ICT活用計画

導入・・・1・2学期の振り返り、アンケート結果

展開・・・動画の視聴

11 資料

RO ○年生 特別活動

令和○年○月○日 (○)

みんなが笑顔になれる仲間との関わり方を考えよう

○年○組 番 氏名 _____

① 「いじる人」

「いじられる人」

② 笑いの種類について

GOOD

BAD

③みんなが笑顔で生活するために、自分が取り組むことを決めよう

実践の振り返り
